

【第41回住まいのリフォームコンクール】 国土交通大臣賞などの受賞決まる

住まいのリフォームコンクールは「公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター」の主催により、住宅リフォームの普及促進とリフォームの水準向上を図ることを目的として、全国各地で施工された住宅リフォーム事例を募り、優秀な事例について表彰し、これを消費者や事業者にも広く紹介するもので、1985年度より毎年実施しています。

リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する[住宅リフォーム部門]と、住宅以外の建物を住宅として再生したもののや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する[コンバージョン部門]の2部門にて開催し、6月24日の応募締切までに、[住宅リフォーム部門]に306件、[コンバージョン部門]に10件の応募が寄せられました。

「住まいのリフォームコンクール審査委員会」(委員長:松村秀一 神戸芸術工科大学 学長)による審査の結果、下記の上位賞7作品を含む入賞28作品を選定しました。(別紙1:審査結果の総評、別紙2:国土交通大臣賞作品) 表彰は、10月3日(木)に当財団主催による表彰式、また、10月5日(土)に行われる住生活月間中央イベント合同記念式典(サンメッセ香川/香川県高松市)において国土交通大臣賞の授与が執り行われます。

取材のご希望がございましたら、下記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

■上位賞作品■

賞名	タイトル及び設計者・施工者	所在地	所有・建方形式 /構造
国土交通大臣賞 【コンバージョン部門】	瀬戸 2棟空家の改修 設計:アトリエエー級建築士事務所 施工:株式会社箱屋 施工:児玉 佑司	愛知県 瀬戸市	持家一戸建 /在来木造 ・鉄骨造
(独)住宅金融支援機構 理事長賞 【住宅リフォーム部門】	「伊都の家」三世代で暮らす実家リノベーション 設計・施工:エコワークス株式会社	福岡県 糸島市	持家一戸建 /在来木造
(公財)住宅リフォーム・紛争 処理支援センター理事長賞 【住宅リフォーム部門】	LIFE TOOL HOUSE <壁式団地リノベの最適解> 設計・施工:エミマルリノベ	神奈川県 横須賀市	持家共同建 /鉄筋コンクリート造
(一社)住宅リフォーム推進 協議会会長賞 【住宅リフォーム部門】	CO2排出量実質ゼロを実現したフルリノベーション マンション 設計・施工:株式会社長谷工リフォーム	千葉県 市川市	賃貸共同建 /鉄筋コンクリート造
(一社)住宅瑕疵担保責任 保険協会会長賞 【住宅リフォーム部門】	祖母から孫へ 世代を超えて住み継ぐ住まい 設計・施工:株式会社三友工務店	熊本県 熊本市	持家一戸建 /在来木造
審査委員特別賞 【住宅リフォーム部門】	House IK 型と膨らみ 設計:1-1 Architects一級建築士事務所 施工:平田建築株式会社	愛知県 刈谷市	持家一戸建 /鉄骨系プレハブ
審査委員特別賞 【住宅リフォーム部門】	築35年マンションの再生 Royal Vessel 鷹匠 設計:合同会社taat 施工:株式会社落合組	静岡県 静岡市	賃貸共同建 /鉄筋コンクリート造

入賞作品は、10月5日(土)・6日(日)に、住生活月間中央イベント展示会場(香川県高松市)においてパネル展示される他、全国で開催される住宅関連のフェアやセミナー等においても展示が行われる予定です。財団ホームページにおいても掲載されます。

<問い合わせ先>

公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター リフォーム情報部業務課 平井、野村

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-7 九段センタービル3階

TEL: 03-3556-5144 E-MAIL: reform@chord.or.jp ホームページ: https://www.chord.or.jp/chord_official/

■優秀賞作品■

【住宅リフォーム部門】

タイトル	設計者	施工者	所在地	所有・建方形式	構造
スケルトン再販のすゝめ	(株)アートアンドクラフト	(株)アートアンドクラフト	大阪府豊中市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
ストックを徹底的に読み解く	(株)アートアンドクラフト	(株)アートアンドクラフト	兵庫県西宮市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
久喜の家	アトリエルー級建築士事務所	(株)ミヤマホーム	埼玉県久喜市	持家一戸建	在来木造
京町堀の家-おもてなしの空間-	(株)石橋清志建築設計事務所	(株)象・ファクトリー	大阪府大阪市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
OKINAWAN METABOLISM	一級建築士事務所 mino archi- lab	FUNSHARE(株)	沖縄県沖縄市	持家共同建	鉄筋コンクリート造
淀代のいえ／技術と文化を次代に継ぐ	WASH建築設計室	山本博工務店	大阪府大阪市	持家一戸建	在来木造
和田の家	AK建築設計事務所	石見工業(株)	島根県邑智郡	持家一戸建	在来木造
43.5㎡・シームレスな職住分離	(株)OKUTA	(株)OKUTA	東京都世田谷区	持家共同建	鉄筋コンクリート造
朝日を迎える坂の下のトルナン	(株)OKUTA	(株)OKUTA	東京都新宿区	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート造
納屋と平屋を住まいへ	河添寛次郎建築設計事務所	(有)藤見工務店	奈良県高市郡	持家一戸建	在来木造
10年経っても売れ残っていた空き家が、「欲しい！買いたい！」に変わった瞬間！	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	石川県金沢市	持家一戸建	在来木造
のびのびと。～人とペットの健康的環境～	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	石川県金沢市	持家一戸建	在来木造
水害被害で強くなった家族のキズナ	喜多ハウジング(株)	喜多ハウジング(株)	石川県小松市	持家一戸建	伝統木造
車いすでの自立生活を叶えたい！～雪国のナメ玄関革命～	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	北海道札幌市	持家一戸建	在来木造
CB造三角屋根の家。継承と再生	(株)土屋ホームトピア	(株)土屋ホームトピア	北海道江別市	持家一戸建	補強コンクリートブロック造
『30年後の我が子』へ贈る 自立支援リフォーム	パナソニックエイジフリー(株)	パナソニックエイジフリー(株)	兵庫県西宮市	持家一戸建	在来木造
A Round and Around ～既存改修を活かした部分リノベーション手法～	一級建築士事務所HAMS and Studio + 風間健	ROOVICE(株)	東京都墨田区	持家共同建	鉄骨鉄筋コンクリート造
マンションで実現するアウトドアライフ	(株)フォーアイズ	ヤシマ工業(株)	東京都杉並区	賃貸共同建	鉄筋コンクリート造
KIJINOIE ーキジと生地のいえー	(株)フレイム+(株)F3R	(株)松下工務店	東京都目黒区	持家一戸建	在来木造

【コンバージョン部門】

和國商店 ～地域工務店・板金職人・世界的建築家のコラボで建物、街再生へ～	岡庭建設(株)一級建築士事務所+隈研吾建築都市設計事務所	岡庭建設(株)	東京都東村山市	持家一戸建	在来木造
5坪の家 小宅～kota～	國本建築堂(株)	國本建築堂(株)	広島県尾道市	持家一戸建	在来木造

■個人表彰■

タイトル	賞名	会社名	氏名
CB造三角屋根の家。継承と再生	マンションリフォームマネジャー	株式会社土屋ホームトピア	和田 麻美子
KIJINOIE ーキジと生地のいえー	マンションリフォームマネジャー	株式会社フレイム	小俣 忠義

※ 建築主(施主)の氏名については、公表していません。

※ 優秀賞は、設計者の五十音順です。

第41回住まいのリフォームコンクール

■ 総 評

リフォームでは新築にできないことができる

住まいのリフォームコンクール審査委員会 委員長 松村 秀一

41年目を迎えた本年も、全国から316件という多数の応募作品が集まった。応募された皆様、誠に有難うございました。それらの応募作品を見ていると、つくづく「リフォームでは新築にできないことができる」という思いが強くなる。かつては「リフォーム」と言えば、まだ建替え新築をするほどではないし、それだけの予算もないので「今回はリフォームで我慢しておくか」というような位置付けの場合が多かったし、住宅生産に関わる業界の方々も新築市場のおまけの市場程度に捉えていた方が少なくなかったと思う。それがどうだろう。時代は大きく変わり、今回の応募作品の多くでも、「新築にできない」価値を求めて敢えてリフォームという方法を選び、確実にその価値を手に入れていた。リフォームは全く我慢の結果でもなければ、おまけの市場でもない。新築よりずっと面白い世界になりつつある。

ポストコロナの時代らしく大都市圏から地方に移住し、ゆったりとした豊かな環境の中で子育てし、働き、地域で様々な人間関係をつくって行く。そんなライフスタイルを実現すべく、希望の地域に適度な空家を発見し、それを自分たちの暮らしの場に造り変えた瀬戸のプロジェクト。築40年の実家の住み継ぎをテーマに、長期優良住宅仕様の性能向上を図って両親との同居を実現した糸島のプロジェクト。同じく築40年の祖母の家に、住む人の健康状態等に合わせて必要な部分だけを性能向上する工事を施すことで、世代を超えた住み継ぎを実現した熊本のプロジェクト。築50年の団地の住戸で、時間をかけたDIY主体の工事によって、抑えた予算内で住み手独自のインテリア空間を実現した横須賀のプロジェクト。築40年の工業化住宅の床面積が要求よりも余裕のあるものであったことを利して、従来の室内側に外部空間との緩衝空間を設け、新しい暮らしの場を造り出した刈谷のプロジェクト。上位賞を受賞したこれらのプロジェクトは明らかに「新築にできない」価値を生み出している。

築34年の社宅に外断熱化、再生エネルギー導入、配管設備とインフィルの全面更新等、いわばフルコースのリフォーム工事を行い賃貸住宅に再生させた市川のプロジェクト。築35年のワンルーム賃貸集合住宅の住戸割を変えることで、現在の当該エリアの市場に対応するであろう40㎡等の使いやすく心地良い住戸群を実現した静岡のプロジェクト。上位賞の中のこれら二つのプロジェクトは、新築でもできるものと言えるが、リフォームでは、新築よりも有利なコストと工期で新築同等の価値が得られるということを示す優れたプロジェクトだと言える。

以上、日本の住まいにとってのリフォーム独自の価値創出の方法をそれぞれに教えてくれる素敵な作品が、今年も目白押しであった。全国で頑張られた施主の皆様、設計者・施工者の皆様にエールを送りたいと思う。

国土交通大臣賞 受賞作品

「瀬戸 2棟空家の改修」

設計:アトリエメイ一级建築士事務所

施工:株式会社箱屋 施工:児玉 佑司

Before



地方特有の隣家のない自由な雰囲気土地。
周囲を森に囲まれ季節によって景観が大きく変わる

After



団欒スペース:広すぎない家族らしい
親密な雰囲気の空間



カフェ / 事務所:明るくポップな「よそゆき」の
雰囲気の空間



ソト広場:「家」の雰囲気が薄く、来客の方も自由に
過ごせる空間



WS スペース:WS やヨガ
などちょっとしたアクティビ
ティーの似合う空間



広間:人が集まってもゆったりと
過ごせる雰囲気の空間

第41回住まいのリフォームコンクール

■国土交通大臣賞 講評

作品名「瀬戸 2棟空家の改修」

「その日は東京にいないので、私はオンラインの方で参加させていただきます。」今では当たり前の台詞になっているが、コロナ禍の前にオンライン会議など全く一般的ではなかった。高々ここ数年のことなのだ。リモートで打合せや会議が済ませられるようになったことで、若い世代を中心に大都市圏からかつての通勤圏外に、よりゆったりとしたライフスタイルを求めて移住する人が増えたのもまた、コロナ禍以降の現象である。

他方、日本における空き家の数は年々増え続けており、2023年の住宅・土地統計調査によれば、その総数は900万戸に達している。それを問題と捉える場合もあるが、日本に住むすべての人にとって、利用できる空間資源がどんどん豊かになってきているという捉え方もできる。

本作品は、これら二つの事柄、つまりよりゆったりとしたライフスタイルを求めて大都市圏から地方圏に移住したいという住み手のニーズと、どの地方に移住したいと思っただとしても、どの地方でも住める空き家は選り取りみどりという今日日本の豊かな空間資源の状況とが結びつくことでできた、ポスト・コロナの日本らしい作品である。

設計者でもある施主は、コロナ禍までは首都圏に居住していた30代のご夫婦。小さなお子さんを子育て中でもある二人は、コロナ禍を経て新しいワークスタイルの可能性が広がったことから、夫の故郷に近い地域で、豊かな自然に囲まれて子育てができ、また地域の様々な人々と繋がることのできるような、ある種開かれた場をも運営できるような空き家を探しに探した。そして、同一の持ち主の隣り合う2棟の空き家を発見し購入した。二人にとってベストに近い環境と規模の空き家を探し出せたことは、日本の空間資源の豊かさを物語る。

築50年を超えた木造住宅と鉄骨造の事務所建物であったから、リフォームは必須だった。一般的な中古マンションなどとは異なり、工事対象面積も195㎡と広く、築後半世紀を超えた構造躯体も相応に傷んでおり大きく触る必要があったことから、予算との兼ね合いで、使い方に応じた各室の性能設定を行い、ある部分は思い切って半屋外空間にする等、暮らし方に沿ったリフォームができていく。

広いスペースをいくつかの性格の異なるスペースに分けてデザインし、季節や時間や集まりの種類等々によって居場所を変えろという暮らし方と、それを可能にする全体のデザインは押しつけがましさがなく、自然体で好ましいものであった。また、2つの棟の使い分けとデザインのメリハリの付け方も自然体。子育て環境としても、首都圏の暮らしとは大きく異なり、伸び伸びしたものになっているし、町で出会った人がしばしば訪ねてくるという地域に開かれた暮らしも想像どおりに展開している。

以上、空き家の有効活用、子育て環境の充実、働き方の未来像への接近、地域活性化への貢献等、様々な政策課題にも関係する素敵な実践例である。よって、本作品は国土交通大臣賞に相応しいものと評価できる。

第41回住まいのリフォームコンクールの概要

1. 主催 公益財団法人 住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 後援 国土交通省／独立行政法人 住宅金融支援機構／
独立行政法人 都市再生機構／一般社団法人 住宅瑕疵担保責任保険協会／
一般社団法人 住宅リフォーム推進協議会
3. 協賛 公益財団法人 建築技術教育普及センター 他25団体
4. 目的 全国各地で施工された住宅リフォームの事例を募り、優秀な事例についてリフォームの依頼主（施主）・設計者・施工者を表彰し、これを消費者や事業者に広く紹介することにより、住宅リフォームの促進とその水準の向上を図る。
リフォーム前後がともに住宅である作品を募集する[住宅リフォーム部門]と、住宅以外の建物を住宅として再生したものや、住宅を住宅以外に用途変更した活用事例を募集する[コンバージョン部門]の2部門にて開催する。
5. 応募者要件及び対象
 - 【住宅リフォーム部門】
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主（施主）、設計者、施工者を原則とし、2022年7月から2024年6月までの間に、リフォーム工事が完了した住宅（国内にあるもの）を対象とする。
 - 【コンバージョン部門】
応募者は、応募作品のリフォームの依頼主（施主）、設計者、施工者を原則とし、2022年7月から2024年6月の応募締切までの間に、これまでとは違う用途へ変更し、リフォーム工事が完了した建築物（国内にあるもの）を対象とする。
6. 応募締切 2024年6月24日
7. 応募件数 【住宅リフォーム部門】306件 【コンバージョン部門】10件
8. 入賞件数 上位賞 7点
 - （国土交通大臣賞1点／（独）住宅金融支援機構理事長賞1点／
（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター理事長賞1点／
（一社）住宅リフォーム推進協議会会長賞1点／
（一社）住宅瑕疵担保責任保険協会会長賞1点／審査委員特別賞2点
- 優秀賞 21点 合計 28点
9. 審査委員 委員長 神戸芸術工科大学 学長 他10名（添付資料-2参照）
10. 表彰式・特別講演会・受賞作品講評会 令和6年10月3日（木） 13:30～

審査委員会委員名簿

委員長	松村 秀一	神戸芸術工科大学 学長
委員	池本 洋一	株式会社リクルート SUUMO編集長
〃	相原 康生	独立行政法人住宅金融支援機構 マンション・まちづくり支援部 技術統括室長
〃	鈴木 ひとみ	建築設計工房パッソアパッソ 代表
〃	中西 ヒロツグ	イン・ハウス建築計画 代表
〃	中野 淳太	法政大学 デザイン工学部建築学科 教授
〃	柿本 章子	主婦連合会 副会長
〃	丸茂 みゆき	文化学園大学 造形学部建築・インテリア学科 教授
〃	森田 芳朗	東京工芸大学 工学部工学科 教授
〃	松野 秀生	国土交通省 住宅局 住宅生産課 課長
〃	鈴木 徹	公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター 専務理事

(敬称略、所属・役職は令和6年9月現在(審査時点))